【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成23年6月16日(2011.6.16)

【公開番号】特開2008-104166(P2008-104166A)
【公開日】平成20年5月1日(2008.5.1)
【年通号数】公開・登録公報2008-017
【出願番号】特願2007-244028(P2007-244028)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　52/04　　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　　１０２

【手続補正書】
【提出日】平成23年4月26日(2011.4.26)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電気通信システムにおいて、移動端末（２０）から基地局（１０）へのデータの転送をスケジュールする方法であって、
前記方法は、前記移動端末によって実行されるステップとして、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信デバイスの資源を前記移動端末に割り当てる必要があるか否かを判定するステップと、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信システムの資源を前記移動端末に割り当てる必要がある場合に、前記データ送信の前にパイロットシンボルを転送するステップと
を含むことを特徴とする、方法。
【請求項２】
前記基地局にデータを転送するために前記電気通信システムの資源を前記移動端末に割り当てる必要がある場合に、前記パイロットシンボルは周期的に転送されることを特徴とする、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記移動端末に割り当てられる前記パイロットシンボルは、別の移動端末に割り当てられる別のパイロットシンボルと直交する、請求項２に記載の方法。
【請求項４】
電気通信システムにおいて、移動端末（２０）から基地局（１０）へのデータの転送をスケジュールするデバイスであって、
前記デバイスは前記移動端末に含まれ、
前記デバイスは、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信デバイスの資源を前記移動端末に割り当てる必要があるか否かを判定するよう構成される第１のユニットと、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信システムの資源を前記移動端末に割り当てる必要がある場合に、前記データ送信の前にパイロットシンボルを転送するよう構成される第２のユニットと
を含むことを特徴とする、デバイス。
【請求項５】

電気通信システムにおいて、移動端末（２０）から基地局（１０）へのデータの転送をスケジュールする方法であって、
前記方法は、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信デバイスの資源を前記移動端末に割り当てる必要があるか否かを、前記移動端末が判定するステップと、
‐前記基地局にデータを転送するために前記電気通信システムの資源を前記移動端末に割り当てる必要がある場合に、前記移動端末が、前記データ送信の前にパイロットシンボルを転送するステップと、
‐前記基地局が前記移動端末から前記パイロットシンボルを受信するステップと、
‐前記基地局が、前記移動端末に、資源が移動端末に割り当てられることを示す情報を転送するステップ（Ｓ６０８）と
を含むことを特徴とする、方法。
【請求項６】
電気通信システムにおいて、移動端末（２０）から基地局（１０）へのデータの転送をスケジュールするシステムであって、
前記システムは、
‐前記移動端末に含まれる第１のユニットであって、前記第１のユニットは、前記基地局にデータを転送するために前記電気通信デバイスの資源を前記移動端末に割り当てる必要があるか否かを判定するよう構成される、第１のユニットと、
‐前記移動端末に含まれる第２のユニットであって、前記第２のユニットは、前記基地局にデータを転送するために前記電気通信システムの資源を前記移動端末に割り当てる必要がある場合に、前記データ送信の前にパイロットシンボルを転送するよう構成される、第２のユニットと、
‐前記基地局に含まれる第３のユニットであって、前記第３のユニットは、前記移動端末から前記パイロットシンボルを受信するよう構成される、第３のユニットと、
‐前記基地局に含まれる第４のユニットであって、前記第４のユニットは、資源が移動端末に割り当てられることを示す情報を前記移動端末に転送するよう構成される、第４のユニットと
を含むことを特徴とする、システム。